

ご案内

第4回 GFRG 研究会シンポジウム

～ 医療・創薬への橋渡し研究に向けた展開～

Glycoform-focused reverse genomics (GFRG)とは、様々な生命現象における糖鎖の網羅的な定性かつ定量的な発現動態情報に基づき、グライコームを起点にプロテオーム、ゲノム解析へと遡るアプローチです。たとえば、疾患等の発症プロセスにおいて、発現動態のユニークな糖鎖を新しいマーカー分子(タグ)とみなすことにより、この糖鎖を付加する複合糖質のみにフォーカスした合理的なプロテオミクス、ゲノミクスに展開することができます。従来とは逆方向のアプローチをとることによって、タンパク質や遺伝子を全く新規に分類することが可能となり、微量成分の解析も叶えると同時に、トランスクリプトームやプロテオーム解析が抱える定量性、再現性、網羅性の問題を改善することが期待できます。

GFRG 研究会は、定量的グライコミクスための方法論の標準化・規格化および、GFRG の概念の有効性を様々な生体試料を用いて評価することを目的に、2006年9月に発足致しました。本年は東京において、第4回シンポジウムを開催いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：2010年12月2日(木) 講演 13:00 - 17:00 懇親会 17:30-19:00

会場：住友ベークライト(株)本社 20F 会議室

東京都品川区東品川二丁目5番8号 天王洲パークサイドビル

東京モノレール「天王洲アイル駅」下車徒歩5分

またはりんかい線「天王洲アイル駅」B出口徒歩1分

会費：GFRG 研究会会員 無料

非会員(一般)：6000円、非会員(学生)：1000円

懇親会参加費：事前登録(会員・一般 4000円、学生 2000円)

当日(一般・学生とも 5000円)

お申し込み：

ご氏名、ふりがな、所属、部署名、メールアドレス、懇親会参加の有無、郵便番号、住所、電話番号をご記入頂き、事務局担当 symp@gfrg.org までお送り下さい。

お問い合わせ先：

GFRG 研究会事務局

〒001-0021 札幌市北区北21条西11丁目

北海道大学 次世代ポストゲノム研究棟内

大学院先端生命科学研究院 先端生命科学部門

先端生体制御科学分野 内

E-mail: info@gfrg.org

プログラム

13:00-13:30

会長挨拶 西村 紳一郎 教授（北海道大学大学院先端生命科学研究院）
開会挨拶 小川 富太郎 会長（住友ベークライト株式会社）
来賓挨拶 尾形 仁士 開発統括（JST 先端計測分析技術・機器開発事業）

13:30-14:15

基調講演 本多 政夫 教授（金沢大学大学院医学系研究科）
遺伝子発現解析を用いた病態解析・診断への応用

14:15-15:00

招待講演 瀧 孝雄 顧問（大塚製薬株式会社基盤技術研究所）
Glycobiology から糖鎖創薬へのアプローチ

15:00-15:30

Coffee Break

15:30-15:55

講演 古川 潤一 特任助教（北海道大学大学院先端生命科学研究院）
全自動糖鎖解析システムの開発と可能性（JST 先端計測分析技術・機器開発事業経過報告）

15:55-16:20

講演 黒河内 政樹 特任助教（北海道大学大学院先端生命科学研究院）
糖尿病モデルマウス血清のシアリル糖ペプチドの選択的捕捉とMRM法を用いた定量解析

16:20-16:50

特別講演 木村 聡 診療部長（昭和大学横浜市北部病院 臨床検査科）
SweetBlot を用いた健常人血清における糖鎖プロファイル解析

16:50-17:00

今後の展望 外村 幹雄 特認教授（北海道大学大学院先端生命科学研究院）

17:30-19:00

懇親会

会場：クリスタルヨットクラブ
東京都品川区東品川 5 丁目 9 番 16 号

以上